

400-MA060  
国 010VWWT0093

最初に  
ご確認ください。

セット  
内容

- マウス本体……………1台
- レシーバー兼充電アダプタ……………1台
- リングアタッチメント……………4個
- 収納ケース……………1個
- 取扱説明書・保証書(本書)……………1部

\*万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 警告
4. 対応機種・対応OS
5. 特長
6. 各部の名称とはたらき
7. 充電方法
8. 本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windows用)

Windows 7またはWindows 8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

9. マウスの接続(Windows用)
10. マウスの接続(Mac OS X用)
11. モード切替えについて
12. 「Airモード」の使用法
13. 保証規定・保証書

## 1.はじめに

この度は、ワイヤレスフィンガーマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 3.警告

### ■テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

### ■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 4.対応機種・対応OS

### ■対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン ●Apple Macシリーズ
- \*USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種
- \*Macシリーズではファンクションボタンはご使用になれません。

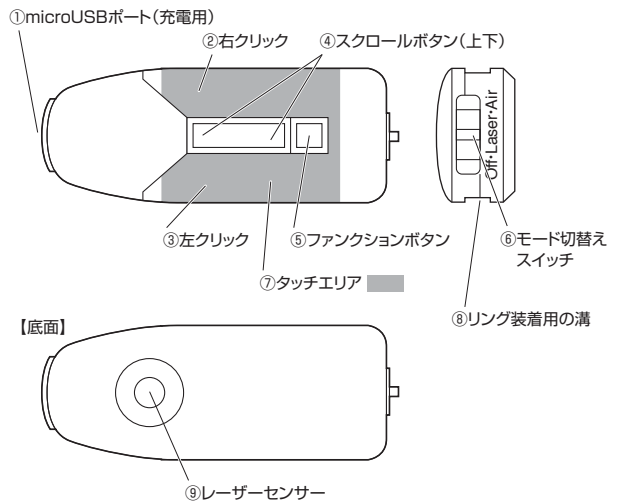
### ■対応OS

- Windows 8.1・8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)・Vista(64bit/32bit)
- Mac OS X(10.3以降)
- \*Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またスクロールボタン同時押しによる動作はサポートしません。
- \*Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。
- \*機種により対応できないものもあります。
- \*この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 5.特長

本製品は、2.4GHz RF方式のワイヤレスマウスです。モード切替が可能で、「Laserモード」では超小型のマウスとして使用でき、「Airモード」では空中でマウス操作やプレゼンテーション操作、その他便利な機能を使用することができます。

## 6.各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用いただけません)



### ①microUSBポート(充電用)

付属のレシーバー兼充電アダプタでUSBポートに接続し充電します。

### ②③右クリック・左クリック

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

### ④スクロールボタン(上下)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、上下スクロールを可能にします。スクロールボタンの方前側を押すと上方向、後ろ側を押すと下方向に移動します。

### ■スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、スクロールボタンの上下を同時に(スクロールボタンの中心を)押し、マウスを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、もう一度スクロールボタンの上下を同時に(スクロールボタンの中心を)押してください。

### ■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらスクロールボタンを押すと、ズームが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらスクロールボタンを上方向に押すと、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらスクロールボタンを下方向に押すと、倍率が下がります。

### ⑤ファンクションボタン

各種設定や、機能切替えを行います。(「12. Airモードの使用法」参照)  
また、本体の電池残量が少なくなると赤く点灯します。充電中は緑色に点灯します。

### ⑥モード切替えスイッチ

電源のON-OFF、モードの切替えを行います。(「11. モード切替えについて」参照)

### ⑦タッチエリア

「Airモード」の状態で、このエリアを触れている時のみカーソル操作が可能となります。(「12. Airモードの使用法」参照)

### ⑧リング装着用の溝

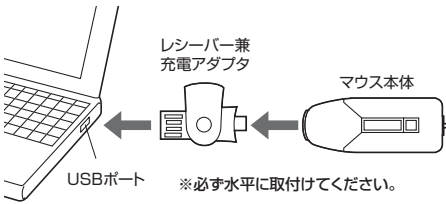
モード切替えスイッチ側から、リングアタッチメントをこの溝に沿って装着します。

### ⑨レーザーセンサー

「Laserモード」時、このセンサーが働きます。\*センサーの光は見えません。

## 7. 充電方法

※ご使用前に本製品をフル充電してください。  
 本体のmicroUSBポート(充電用)を付属のレシーバー兼充電アダプタでパソコンなどの電源供給のできるUSBポートに接続すると、自動的に充電が開始されます。  
 ※充電時間は約90分です。  
 ※充電中はファンクションボタンが赤色に点灯します。(充電完了すると消灯)



## 8. 本製品をUSBポートに接続する際の注意 (Windows用)

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず最初にUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

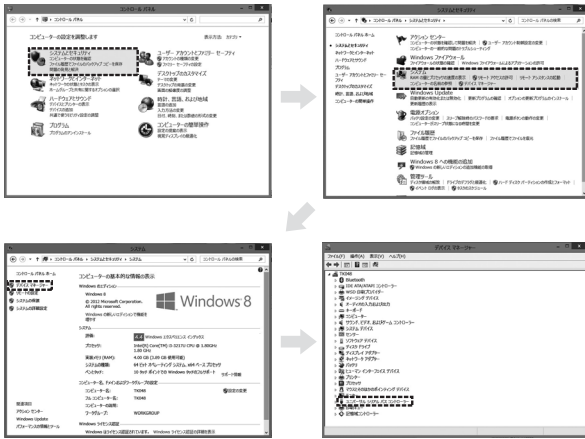
### <Windows 8の場合>

#### タッチパネル操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

#### マウス(タッチパッド)操作の場合

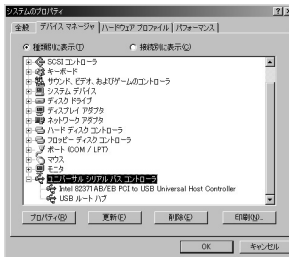
「スタート画面(modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何も無いところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。  
 USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。  
 一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

### <Windows 7・Vistaの場合>

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。  
 USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。  
 一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

### ■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

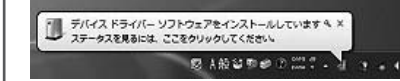
●BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。  
 通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

## Windows 7またはWindows 8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。  
 このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

### ■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます。)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。  
 ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



### ■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

### <Windows 7の場合>

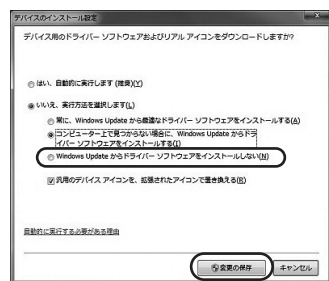
(変更後は元に戻されることをお薦めします。)  
 ①「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



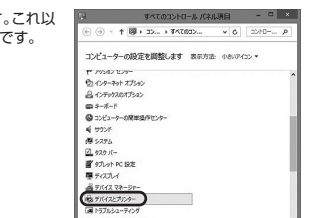
④「いいえ」を選択し、「コンピューター上…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

### <Windows 8の場合>

①「アプリ」を開き、「コントロールパネル」を開きます。

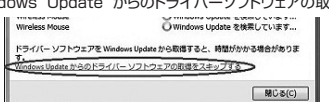


②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照し「Windows Update からのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。  
 すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

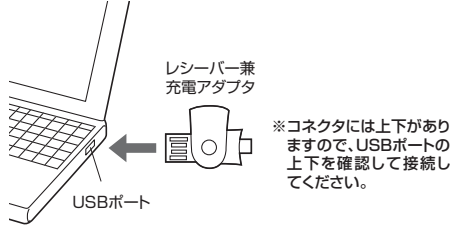


## 9. マウスの接続 (Windows用)

### ■ レシーバー兼充電アダプタを接続

※注意:レシーバー兼充電アダプタを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索性ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- ②レシーバー兼充電アダプタをパソコンのUSBポートに接続します。



- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

#### <Windows 8の場合>

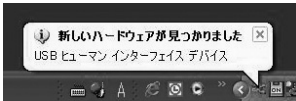
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

#### <Windows 7の場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

#### <Windows Vistaの場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



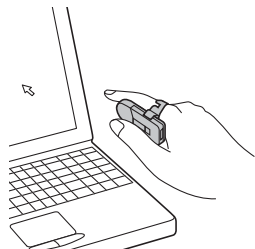
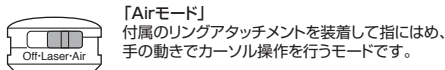
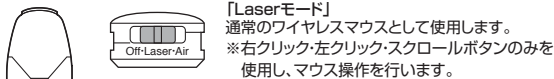
## 10. マウスの接続 (Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またスクロールボタン同時押しによる動作はサポートしません。

- ①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
- ②レシーバー兼充電アダプタをパソコンのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

## 11. モード切替えについて

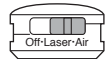
本体のモード切替えスイッチで「Laserモード」と「Airモード」に切替えることができます。



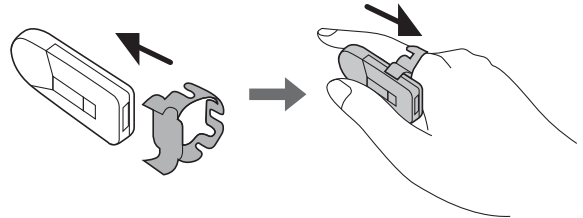
## 12. 「Airモード」の使用方法

### <基本的な使用方法>

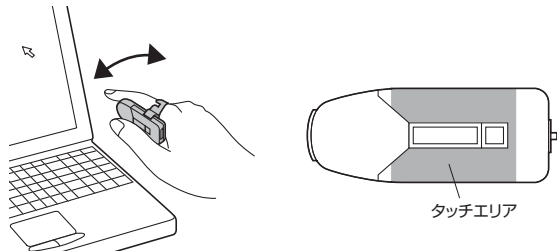
- ①本体のモード切替えスイッチを「Air」に合わせてください。  
※切替えの認識に約5秒間かかりますのでそのままお待ちください。



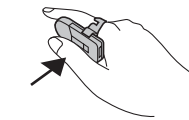
- ②本体に付属のリングアタッチメントを取付け、指に装着してください。  
※リングアタッチメントは4種類の大きさを用意してあります。



- ③親指がタッチエリアに触れている間、カーソルを移動させることができます。



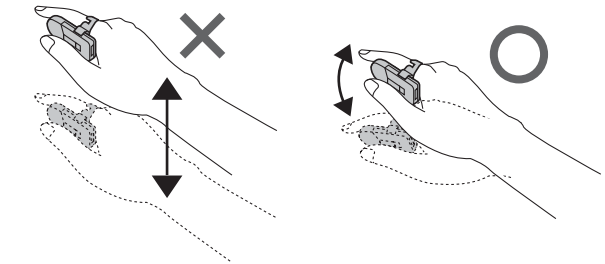
- ④親指でクリックします。



※ダブルクリックについて  
1回目のクリックから2回目のクリックまでの間にカーソルが移動してしまうことを回避するため、1回目のクリック後0.4秒間はカーソルが動かない仕様になっています。

### <上手に操作するコツ>

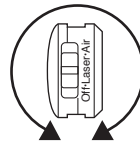
- 腕全体を動かすのではなく、指や手のスナップを使います。



- あらかじめ動作で「左クリックする」ということがわかっている場合は、左クリックのエリアに触れた状態でカーソルを動かし、目的の場所までカーソルを移動したらそのままクリックします。
- 指が向いている方向にカーソルがない、という場合は、「タッチエリア」でのカーソル動作の有効・無効をうまく使い、カーソルの位置を調整します。  
(例)カーソルが左端にある場合は、「タッチエリア」に触れずにカーソルに指を向け、その状態で「タッチエリア」に触れてカーソルの移動を開始します。
- カーソルを大きく移動させずに、小さい移動を繰り返す方が楽に移動できます。  
(タッチエリアに触れて少し移動→タッチエリアに触れずに指を戻す、を繰り返す)

### <自動調節機能>

「Airモード」では本体の向きを自動的に認識してカーソル操作を行います。本体の回転など、本体の向きを変更した場合は約3秒間本体を動かさずに停止させれば自動的に変更後の向きを認識します。  
※カーソルが少しずつ動いてしまうなど操作がおかしい場合にこの機能を試してみてください。しばらく机の上などに置いて位置を再認識させる方法も有効です。

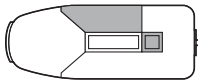


「Laseモード」から「Airモード」に切替えた直後はカーソルの位置が認識されなくなる場合があります。この場合も約3秒間本体を停止させると自動的に位置を認識します。

## 12. 「Airモード」の使用方法（続き）

### <左右クリック・スクロールボタンの設定変更>

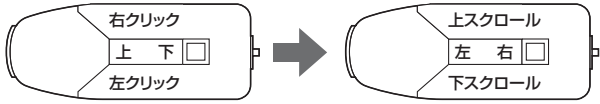
右クリックとファンクションボタンを同時に約5秒間長押しすると、左右クリック・スクロールボタンが入れ替わります。



設定変更ボタン

初期設定

設定変更後



### <タッチエリアの無効化(フリーモード)>

左クリックとファンクションボタンを同時に約5秒間長押しすると、タッチエリアに触れていなくてもカーソルを移動させることができます。

※この場合、ファンクションキーを押している間、カーソルが動かないという仕様になります。



設定変更ボタン

### <スリープ>

約8分間何も操作しない場合、自動的にスリープモードになります。いずれかのボタンを押すと解除されます。

### <プレゼンテーションソフトの操作(Microsoft Power Pointなど)>

#### ●ページを進める・戻す

左クリックまたはスクロールボタン(下)を押すと進みます。スクロールボタン(上)を押すと戻ります。

#### ●メニュー表示

右クリックを1回押します。

#### ●スライドショー

ファンクションボタンを1回押します。

#### ●マウスモード(カーソルが消えない)

ファンクションボタンを0.6秒以内2回押します。

#### ●ペンモード(左クリックを押しながら線を描くことが可能)

ファンクションボタンを0.8秒以内に3回押します。

#### ●消しゴムモード(左クリックを押しながら線を消すことが可能)

ファンクションボタンを1秒以内に4回押します。

### <ファンクションボタンを使用したショートカット操作>

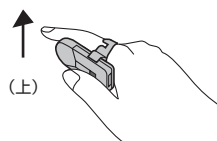
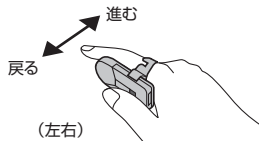
ファンクションボタンを押しながら本体を動かすことでショートカットの機能を行うことができます。

※大きな動作では認識されにくいので、3~4cmの範囲で本体を動かしてください。

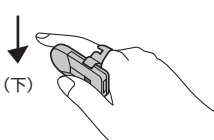
※動作後は素早くファンクションボタンから手を離してください。

#### ●WEBブラウザでの「戻る・進む」操作

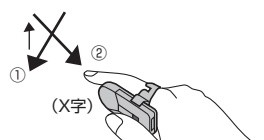
#### ●WEBブラウザで新規ウィンドウを開く



#### ●デスクトップを表示



#### ●プログラムの終了



#### ●[F5]キーと同じ動作

ファンクションボタンを1回押します。

#### ●すべてを選択

ファンクションボタンを0.6秒以内2回押します。

#### ●印刷

ファンクションボタンを0.8秒以内に3回押します。

## 13.保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番 400-MA060		シリアルナンバー	
お客様	お名前		
	ご住所		
購入店	TEL		
	購入店名・住所・TEL		
		担当者名	
保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日	年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

**サンワサプライ株式会社**

サンワダイレクト 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381 BE/AJ/JMDa9g